学校教育目標　富士に輝く須山っ子

11月号
令和 8年 10月28日

大野原

裾野市立須山小学校

合言葉　自信を持って自分らしく輝く

充実の秋、そして継続へ

須山小学校長

秋が一段と深まり、校庭の木々も少しずつ色づき始めました。本校では、先月に引き続き子供たちの深い学びにつながる教育活動の充実に取り組んでいます。

先日開催された須山地区体育大会では、子供たちがこれまで積み重ねてきた練習の成果を、保護者や地域の皆様にご覧いただくことができました。特に須山太鼓と鼓笛行進では、須山小の伝統を受け継ぐ先輩方への思いを胸に、子供たちが真摯に練習に取り組んでいた姿が演技にも表れていたように感じます。また、須山地区の伝統は、幼稚園・小学校・中学校をつなぐ縦のつながりにも受け継がれています。上級生が下級生や園児を優しく支えたり、一緒になって熱心に応援したりする姿は、須山地区全体の温かさを象徴する美しい光景でした。今年も皆様に支えられ、素晴らしい体育大会となりました。ご声援とご協力に心より感謝申し上げます。

子供たちの「やってみたい！」が実現 ～教科書では学べない貴重な経験～



10月26日には、4年生が企画した「ハロウィン○×クイズ大会」が開催されました。これは（全校のみんなを楽しませたい）という思いから子供たち自身が考え、実現したイベントです。自分たちで計画を立て、イベントの告知やポスター作成などの広報活動にも主体的に取り組みながら準備を進めてきました。その結果、本番は大成功。参加した子供たちも仮装を楽しみ、会場全体が笑顔に包まれました。企画・運営を行った4年生の表情には、大きな達成感があふれていました。



1.2年生は大野路様のご協力により、ウサギとヤギのふれあい体験を行いました。そこで動物のかわいらしさを実感した子供たちは、なんと、大野路のご主人に「ウサギを飼わせてください」と直談判することに。その思いが通じ、現在学校ではウサギをお借りして飼育しています。「ウサギの遊び場を作ってあげようよ」「トイレを覚えてくれない。どうしたらいいのかな。」子供たちは毎日ウサギのことを考えながら、責任をもって世話に取り組んでいます。苦労が多いですが、その顔はいつも笑顔があふれています。

新しい職員を紹介します♪

このたび、[redacted]養護教諭が家庭の事情により休暇に入ることになりました。これに伴い、後任として小池帆南養護教諭が着任いたします。

児童が安心して学校生活を送ることができるよう、引き継ぎを十分に行い、継続して指導にあたってまいります。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

[redacted]

マラソン大会に向けて

１１月１８日（水）　予備日２５日（水）

毎日の健康観察へのご協力をありがとうございます。自分の目標に向かって練習に励んでいる子供たちへ、当日は温かいご声援をよろしくお願いします。

交通安全については、保護者サポーターと地域の交通指導員の皆様に見守っていただきます。サポーターとして応募して下さった皆様、ご協力ありがとうございます。

いもほりをしました



今年もみんなでサツマイモの収穫を行いました。春につる挿しをした頃は、野生動物に茎まで食べられてしまい、ちゃんと育つだろうかと心配になるスタートでした。しかし、サポーターの皆さんがすぐに畑をネットで囲ってくださったおかげで、その後は元気に葉を茂らせ、順調に成長しました。

定期的にみんなで草取りをしながら大切に育てたサツマイモは、今年もたくさん収穫することができました。現在は、焼き芋大会に向けて甘みが増すよう寝かせています。収穫したサツマイモの一部は校長室前で紹介しており、子どもたちも興味深そうに眺めています。

焼き芋大会は 11 月 26 日（木）に実施する予定です。今年度、サツマイモづくりを支えてくださったサポーターの皆さんにも、ぜひ一緒に楽しんでいただきたいと考えています。詳細につきましては、改めてお知らせいたします。

須山っ子アルバム♪

ホームページで、
子供たちや学校の様子を
アップしています！
ぜひご覧ください。



地区体育大会










いもほり



